

論文審査結果の要旨

論文提出者	(氏名) 高江洲 雄
論文審査委員	主査 坂上 竜資 印
	副査 梅津 桂子 印
	副査 田中 芳彦 印
論文題目	Novel oral biomarkers predicting oral malodor
<p>(論文審査結果の要旨)</p> <p>本学位審査論文の目的は、検診時における口臭の有無および歯周病由来の口臭予測に使える指標を得ることであった。口臭外来に来院した患者に口臭検査、臨床検査、唾液検査、口腔機能検査を行い、全被験者を口臭なし群、生理的口臭群、歯周病口臭群の3群に分けて解析した。口臭検査では官能検査および口気揮発性硫化物濃度測定を行い、臨床検査では歯周ポケットの深さおよびプロービング時の出血、歯垢指数、舌苔スコア、歯の本数、安静時および刺激唾液流量、舌および頬粘膜湿潤度を評価し、唾液検査では齶蝕関連細菌、酸性度、緩衝能、潜血、白血球、たんぱく質、アンモニアの7項目を一検体で一括評価し、口腔機能検査では咬合力および口唇閉鎖力測定を行った。データ解析の結果、唾液のアンモニアと潜血は、健診での口臭の有無および歯周病由来口臭の予測に有用であり、咬合力と口唇閉鎖力のバランス異常はとくに女性において口臭に関与するという有益な情報が得られた。本論文は研究背景、目的、方法、結果および結論に関して明確な説明がなされており、歯科医療の発展に資する意義があり、学位論文として適格であると判断した。</p>	